

公共事業事前評価調書

[評価調書作成者: 農村計画課長 野入 正憲]

事業プロフィール

【 事業概要 】

事業名	農村地域防災減災事業 (特定農業用管水路等特別対策事業)
ふりがな 地区名	たなばせ 棚葉瀬 地区
事業箇所	球磨郡相良村川辺 地内
事業担当課(室)	計画 : 農林水産部 農村計画課 (調査計画班 内線 37704) 実施 : 農林水産部 農地整備課 (防災班 内線 37803)
事業期間	令和7年度 (2025年度) ~ 令和15年度 (2033年度) (9年間)
総事業費	1,139 百万円 (うち県費 399 百万円)
事業内容	受益面積A=36.0 ha パイプライン工 10.8km
事業目的	本地区は、相良村中央部～南部に位置する水田地帯で水稻を中心とし、ソルガム、メロン、カボチャ、イタリアンライグラス等が作付けされている。 受益地内の用水路は、昭和43年度～45年に団体営土地改良事業で石綿管を埋設しており、設置後約50年以上経過していることから、劣化により漏水及び破損が著しく、営農に支障を来している。 また、用水管には石綿が含まれており、漏水事故の発生はもとより、石綿管障害の予防も含め、用水管の早急な更新が急務となっている。 これらの課題を解決するため、本事業により、石綿管の撤去及び用水施設の整備を行うことで、農作業や水管理の省力化を図るとともに、周辺地域へのアスベスト飛散を防止し、農業経営の安定を図ることを目的とする。

【 現況写真 】



写真①



写真②

(事業着手前の状況)

【写真①】
石綿管の破損状況【写真②】
サージタンク廻配管(口径150A)
の破損状況

【 検討状況 】

技術的難易度	標準的な工法で実施
費用便益比	B/C = 1.42
事業比較 事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む)	現在、既設管水路(石綿管)を利用し、水稻を中心とした土地利用型農業が行われている。 このため、本事業を実施しなかった場合は、施設の老朽化による破損、漏水等による用水路の供給機能の低下が想定される。また、アスベスト飛散による周辺住民への健康被害も懸念される。 本事業により、石綿管の撤去及び管水路の更新整備を行うことで、アスベスト被害を未然に防止し、農業用水を安定的に供給することで、地区内の安心・安全な農業が継続されることから、本事業は不可欠である。
関係法令等の手続きの把握・完了状況	・土地改良法 今後実施予定 ・文化財保護法 事前協議済 ・道路法 事前協議済 ・河川法 該当なし ・土壤汚染対策法 実施時に届出予定

【 周辺状況 】

関連事業	・相良村振興策関連 ・本事業において、農地集積に取り組む。
市町村、地元の状況	相良村は、農業振興地域整備計画や農業農村整備事業管理計画に位置付けており、地元としても、現在の地域における営農を継続、発展させるには、本事業の実施が必要不可欠と考えている。
説明会の開催状況と関係者の意向	これまで相良村及び相良村土地改良区を中心に地元説明会を開催し、計画内容等について了解を得ている。

【環境影響】

① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。	無
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。 【事前協議の結果、試掘調査等は不要で実施設計時に再度協議を行う】	有
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

事業評価表

(排水機場・農地防災)

評点：重要性、必要性、緊急性、効率性(事業効果)

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
①重要性	1)事業計画の位置付け	5	a	5
	2)事業の広域性(市町村合併支援等)	5	e	0
		10	計	5

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
②必要性	3)特定地域振興	5	b	4
	4)受益者の仮同意状況	10	a	10
	5)用地・換地の状況	10	b	8
	6)事業実施による営農・防災効果	15	b	12
		40	計	34

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
③緊急性	7)他の公共事業や施策との関連	5	a	5
	8)事業の緊急性	15	a	15
	9)担い手への集積について	10	c	6
		30	計	26

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
④効率性(事業効果)	10)費用対効果の算定	20	a	20
		20	計	20

合計		評点
100		85